

---

# 黒髪の暗殺者と青髪の契約者

赤海

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

黒髪の暗殺者と青髪の契約者

### 【NZコード】

N9931Z

### 【作者名】

赤海

### 【あらすじ】

暗い過去を持つ「レクト」と、特殊な力を持つ「シャナ」。そんな二人の物語。

## プロローグ（前書き）

初作です。へたくそです。

よろしくお願いします。

## プロローグ

「まだ、着かないの？」

フードを深くかぶつた、声からして男が話しかけてきた。

第一印象 暗い。

「あとちよつとだから」

返事をした青年の容姿はこの大陸ではとても特徴的である。まず最初に目を奪われるのは、その真っ黒な髪。例えるなら、不純物を一切含まない墨だろうか。ただし、ぼやぼや。

「がまんしてね」

次に顔

イケメンの部類に入るその顔の左耳には、縫われたあとがある。第一印象は、優しそう。

「・・・寝ていい?」

「がまんして」

・・・・ウツアツ。。。

「ちよー?寝ちゃダメだつて」

青年はあわてて起こしに行つたが  
スピー。ク スピ 。

「寝ちゃつた・・・まあ、いいか」

青年はあきらめたようで、元の位置にもどって行った。

「確かに、早く着かないかな」

青年の見つめる先には、巨大な校門が見える。二人は馬車に乗つて大陸の南にある「ルーダ」という国を、をめざしていた。

「ルーダ」には、モンスターに対抗するための冒険者を育成する国立ルーダシア学校が存在している。

ガツ、ドン

「……？？なつ、何！？」

突然車体が爆音と、ともに大きく揺れた。何事かと青年が窓から身を乗り出すると

「フルーツウイッチ（森の小さな魔法使い）・・・か」

体長10センチの小型のモンスター。洋風の魔女のような姿だが、全身緑色である。その名の通り自然系の魔法が使える。中位のランク。

「数が多いな・・・時間もないし『シャナ』のためにも、さっそと倒すか」

こうして、『レクト』はモンスターに向かって走って行くのであった。

## プロローグ（後書き）

モンスターに関しては、オリジナルです。

## 一話 書い 熱い アツい (前書き)

やつぱり下手です。

ぜひ感想、評価をお願いします。

# 一話 暑い 熱い アツい

## 『レクト視点』

「んでっ、お前らっ……」

壇上から大声が聞こえる……。

暑い……。

「かあーぐ」（覚悟）はできるか！？？？」

暑い……熱い……。

「モンスターてのは、物凄く危険な存在だ！！！  
そいつらに立ち向かう勇気はあるか！？？」

暑い、熱い、アツい、あつい……  
あの人、とてつもなく暑い。

「得物を上げろオオオオオオオ、てめえらアアアアー！！！」

『ウオ――――――』

生徒のほとんどが、各自の得物をかかげて叫んでる。さすがに僕と、  
シャナはそんなことはしないけど……。

ちなみに、今壇上で叫んでいる人物はこの国立ルーダシア学校の校  
長先生である。

名前は、確か……「シルクア・ルシーノ」だったはず。

それにしても入学式にこんな祭り騒ぎに巻き込まれるとは思わなかつた……。

だってさあ、入学式って普通静かに行われるものでしょ。確かに校長先生の威儀を見せるのは大事だけど……。

あつい……なぜ先生たちは黙つてるんだ。  
はやく終わってくれ、入学式。

『シャナ視点』

スピー。クースピー。

「……えらい……」

スピースピー。

「……てるか……?」

「……タ……けんな……きは……るか……?」

クーク「……アアアアア……!」パチッ……

「ん、なん《ウオ――――――――》……だ!?」

目を開けてみると、みんながたからかに（？）せけんでいた。  
なんか、無性に

逃げたくなった。

一話暑い熱いアツい(後書き)

話が進まない

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9931z/>

---

黒髪の暗殺者と青髪の契約者

2011年12月30日23時51分発行